

# 電気設計者

東京電気設計者協会  
機関誌事務局

〒339-0043 埼玉県さいたま市岩槻区城南3-6-36  
株式会社メジャーシステム内  
電話 048-798-7555

発行者 文雄二一  
編集 山小野阿  
下松口部  
由隆 堅憲

2面以下(の主な内容)  
2面 東電・節電のお願い  
3面 会員紹介  
4面 千田電気設計事務所  
リレー随筆  
青木電気設計事務所  
義和

## 東京電気設計者協会 第36回通常総会開催



東京電気設計者協会は、六月二十二日、四谷駅前の主婦会館・プラザFにおいて、平成十九年度、第三十六回・通常総会を開催しました。

### 懇親会挨拶

東京電気設計者協会会長  
山下由文

山下(ご)さま、  
本日は、お忙しい中を、  
来賓並びに会員の皆様には

山下由文会長の挨拶の後、議案審議が行われ、平成十八年度の事業報告・決算報告・平成十九年度事業計画案・予算案は全会一致で全て承認されました。  
総会終了後、懇親会が行われ、東京電力株式会社・販売営業本部・法人営業部課長鈴木晃一様から挨拶を戴きました。  
その後、会員相互の情報交換などやかな懇親でしました。



多敷ご出席  
を賜り誠に  
有難うござ  
います。

先程、当協会は平成十九年度・東京電気設計者協会・第三十六回通常総会が無事終了しましたことを、ここに報告させていただきます。  
本年度は役員の方の非改選の年であり、これから一年間、微力ながら協会の発展に役員共々頑張っております。忙しい中にもかかわらず、来賓と  
◆東京電力株式会社・販売営業本部・法人営業部・鈴木課長様にご臨席を賜り誠に

ご指導を、よろしくお願ひ申し上げます。  
尚、本日、原子力・保安院・関東東北産業保安監督部・電力安全課長様にご臨席を賜りたくご案内をさせて頂きましたが、電力設備総点検の対応の為欠席させて頂きたいとの連絡があり、会員の皆様にはくれぐれも宜しくお伝え下さいとの事でした。  
さて、昨年の総会に於きまして、二期目の会長職を仰せつかってから早一年が過ぎました。誠に月日の経つのは早いものだと感じていた次第で御座います。協会運営に微力ながら頑張っておりますが、会員の皆様にはなにかと、不満があったかと思っておりますが、

- ※ 訪問看護最大大手コムスンの虚偽申請。
- ※ 悲惨な殺人事件。
- ※ 英会話学校最大大手ノバの虚偽説明・誇大広告に依るトラブルなど
- ※ 人間の身勝手さ、弱さばかりが表面化しているように思われます。

先日、東京電力さんの五月の販売電力量は大口電力に加え電灯の口数の安定した増加も加わり前年同月比三・二％増と聞いています。  
懸案事項でもありました協会のホームページも七月には立上げられる見通しとなりました。これを機会により会員増強を推し進めて参りたいと思っております。局面は常に動いています。会員の皆様にも今まで以上に力をお借りして一致団結して積極的に推進してゆきたいと思っております。  
これからもさまざまな情報をお届けして、従来以上に素晴らしい協会となること



とを確信致しております。関係各位、ならびに協会員の皆様のご指導、ご意見を戴きながら、一歩ずつ前進して参りたいと思っておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。  
本日は、限られた時間ではありますが、お互いに親睦を深め、ゆつくりとご談下さい。  
終わりにあたり、本日ごにお集まりの皆様のご健康とご繁栄を祈念致しまして私の挨拶とさせていただきます。



東京電力株式会社  
販売営業本部 法人営業部  
課長 鈴木 晃一

御挨拶  
千田  
ただいまご紹介いただきました東京電力法人営業部の鈴木と申します。  
ご指名により一言ご挨拶させていただきます。

本日は、第36回通常総会の開催ならびに、誠におめでとうございます。  
東京電気設計者協会様におかれましては、今年度も山下会長様を中心とした現行の体制を維持されること、皆様の

ご活動にもますます磨きがかかっていくものと思われまします。また、お会いしておりますと、一部の会員の方では、代表者様の世代交代があり、若くフレッシュなお力も加わっているという事もあり、本年も大変充実した一年になることとご推察申し上げます。  
さて、東京電気設計者協会の皆様には、日頃から、自家用のお客さまの

電気工事等の際に、弊社の窓口へのお申し込みなどで大変お世話になっております。また、P.A.S. U.G.S.の設置を通じても、家用波及事故防止にもご尽力いただき、さらには近年の弊社販売活動へも様々なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。  
設計者協会の皆様には、日頃から弊社の電気をご利用いただいております。利用してはありますが、実情を申しあげますと、弊社では自由化となっている高圧以上のお客さまのうち既に二千数百軒のお客さまが弊社以外の電力会

社から電気を購入しているという状況にあります。さらには、皆様も新聞報道等でお聞き及びおられませんが、この秋から新規参入事業者の大型電源が次々と営業運転を開始する予定となっており、来年の秋までの一年間で約100万キロワットの電力が市場に投入されることとなります。また、それ以降も大型電源の運転開始計画が次々と控えており、今後、競争の状況は大変厳しくなっております。弊社といたしましては、

今後ともエネルギー利用における環境性と安定性にも留意しつつ、より低廉な電気をお届けするよう取り組んで参りたいと考えておりますので、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。  
最後に東京電気設計者協会様のお集まりのご発展と、本日お集まりの皆様のご健康と更なる活躍をご祈念申し上げ、簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。  
ありがとうございます。

電気設備設計のことなら当協会会員におまかせください。  
自家用電気工作物、一般電気工作物の設計・企画  
上記の申請・手続き代行・コンサルタント  
および定期検査・竣工検査

TO DENKI KYOUKAI EISYA 確かなものを次代へ

## 東京電気設計者協会

●お気軽にご相談ください  
〒339-0043 埼玉県さいたま市岩槻区城南3-6-36  
株式会社メジャーシステム内  
電話 048-798-7555  
FAX 048-798-6458  
URL http://www.tokyo-dsk.jp

### 今夏節電お願い

七月十六日午前、新潟県中越沖地震の発生により東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所が甚大な被害を受けた。現在、七基・八百二十一万kWが全て停止中である。被害状況等詳細は現在調査中であり、運転再開の目処は立っていない。

当初、今夏の最大電力は本紙面の全国の今夏最大電力欄でも示すとおり十分予備力はあった。

この地震発生により東京電力(株)は需要に対する供給力の見直しをした結果、供給力は確保できるものの、今後、厳しい暑さがつづき電気の使

用が増えた場合には、電力需給が逼迫する可能性がある。

このような状況から、今回、東京電力(株)は需要家に「節電への協力をお願いすること」を決定し、夏季の平日昼間において「冷房温度の高め設定」や「エレベーターの間引き運転」など、節電への理解と協力を要請するに至った。

以下、東京電力(株)から大口需要家、関係諸機関、関係団体等への節電協力の要請資料です。参考にしていただき、是非、節電にご協力ください。(協会)

## 東京電力(株)からのお願い

### 今夏の電力需給見通しとお客さまへのお願いについて

謹啓 お客さまにおかれましては、ますますご清栄のこととおよろこび申しあげます。平素は、格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

7月16日に発生した新潟県中越沖地震により、弊社柏崎刈羽原子力発電所の設備に被害が発生し、お客さまをはじめ社会の皆さまに大変なご心配とご迷惑をおかけしていることを心からお詫び申し上げます。

現在、発電所の7基全てが停止している状況にあります。弊社といたしましては、発電所の安全確保を最優先に取り組みとともに、今夏、お客さまにご不便をおかけすることなく電気をお使いいただけるよう、供給力確保に全力を努めております。しかしながら、今後、平日の昼間に厳しい暑さとなり電気の使用が増えた場合などには、電力需給が逼迫する可能性も出てまいります。

このような状況から、誠に申し

東京電力株式会社  
取締役社長 勝俣 恒久

### 今夏の電力需給見通しとお客さまへのお願いについて

平成19年7月  
東京電力株式会社

#### 1. はじめに

平成19年7月16日(月)に発生した新潟県中越沖地震により、弊社柏崎刈羽原子力発電所の設備に被害が発生し、お客さまをはじめ社会の皆さまに大変なご心配とご迷惑をおかけしていることを心からお詫び申し上げます。

#### 【柏崎刈羽原子力発電所の状況】

号機	出力	状況
1号機	110万kW	定期検査
2号機	110万kW	起動中に地震により自動停止
3号機	110万kW	地震により自動停止
4号機	110万kW	地震により自動停止
5号機	110万kW	定期検査
6号機	135.6万kW	定期検査
7号機	135.6万kW	地震により自動停止

#### 2. 需給状況と見直し

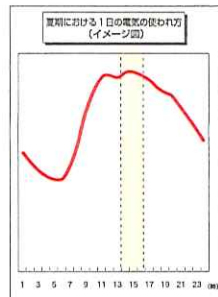
- 今夏については、通常の気象条件の場合、平日昼間に6,100万kW程度の需要が発生するものと予想しております。
- これに対し供給力につきましては、他電力からの応援融通や自家余力の活用などの追加供給力対策を講じることで、6,250万kW程度の供給力を確保できる見通しであります。
- 今後も追加供給力の確保に全力を注いでまいります。発電設備の運転停止リスクや予想外の気温上昇による需要増を考慮すると、電力需給が一時的に厳しい状況となる可能性があります。

#### ○ 各月の需給見直し 【通常の気象条件】

	7月	8月	9月
需要	6,110	6,110	5,640
供給力	6,254	6,214	6,013
予備力	144	104	373

#### 3. 電力需給が厳しい時間帯

- 電力需給が厳しい時間帯は、猛暑時における主に平日の午後1時から4時の間です。



発生日	発生時間	最大電力(万kW)	最高気温(℃)
平成18年7月14日(金)	11~12	5,806	35.0℃
平成17年8月5日(金)	14~15	6,012	35.8℃
平成16年7月20日(火)	14~15	6,150	39.5℃
平成15年9月11日(木)	14~15	5,736	33.2℃
平成14年8月1日(木)	14~15	6,320	35.6℃

※ 過去最大電力は、平成13年7月24日(火)(13時~14時)の6,430万kW(最高気温(東京)38.1℃)

#### 4. お客さまへのお願い

弊社といたしましては、追加供給力の確保に全力を注いでまいります。猛暑となり気温が著しく上昇した場合には、供給力が不足するおそれがあります。つきましては、以下のとおりご協力をお願いいたします。

- 節電にご協力をお願いします。
- ・ 平日の昼間の冷房温度を28℃を目安に設定したり、ブラインドやカーテンの活用により冷房の効果をアップすることができます(冷房温度を26℃から28℃に変更すると、約17%の節電効果があります)。
- ・ 「不用な照明の消灯」「OA機器の節電モードの設定」「未使用時の電源OFF」「エレベーターの運転台数の調整」などのご協力をお願いします。
- 需給調整契約へのご加入のご協力をお願いします。
- 平日の午後1時から午後4時の間において、「生産ラインの稼働を一部停止する」などによる負荷抑制をしていただく需給調整契約へのご加入をお願いいたします。

※出典 財団法人省エネルギーセンター (http://www.eec.or.jp)

### 電力10社の今夏の最大電力

約1億8千万kW (前年比1.8%)

供給予備率10%、供給予備力1,800万kW、

電力10社	今夏最大電力	構成	過去最大電力	発生年
1 北海道	493	3	507	06:8:9
2 東北	1,466	8	1,520	05:8:5
3 東京	6,037	34	6,430	01:7:24
4 中部	2,748	15	2,750	01:7:24
5 北陸	562	3	551	01:8:3
6 関西	3,063	17	3,306	01:8:3
7 中国	1,177	6	1,200	01:8:3
8 四国	562	3	593	01:8:3
9 九州	1,726	10	1,754	06:8:9
9社計	17,834	-	18,137	01:7:24
10 沖縄	154	1	152	06:7:6
10社合計	17,987	100	18,289	-

※ 9社は系統連携されている

と予測しており、これに

①北陸電力は過去最大を想定し、中部電力は過去最高に二万kW低い。

②気象要因として気象庁はラニーニャ現象の影響により、太平洋高気圧の日本付近の張出が強まるとみられ、西日本は50%、北日本は40%の確立で温度が平年を上回ると予測しており、これに

③困みに、三〇℃を超えるような暑い日には、気温1℃上がると全国の最大電力は約500万kW上昇し、これは茨城県一県分の消費電力に相当する。

④また、今年はいくらかの所北海道を除く全国的に異常渇水となっており、5月の水力発電の出力率は昭和十七以来、過去最低の記録であった。

※上記状況は七月十六日、新潟県中越沖地震の発生により東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所が甚大な被害を受け、現在、全基停止中で再会目処は立っていないが、ここでは今夏の全国の最大電力の需要は? ということであえて掲載した。

### 今夏全国の最大電力は一億八千万kW

前年比一・八%供給予備率一〇%

電事連の発表によれば、全国の今夏の最大電力(需要)は一億八千万kWである。

これに対して供給力は一億九千八百万kWで供給予備率は約一〇%確保していることである。

高気圧による需要の急増や異常渇水や設備の予期しないトラブルといった不測の事態が発生しない限り電力各社とも引き締めて、この夏の安定供給に万全を期して行きたいと言っている。以下要因。

①北陸電力は過去最大を想定し、中部電力は過去最高に二万kW低い。

②気象要因として気象庁はラニーニャ現象の影響により、太平洋高気圧の日本付近の張出が強まるとみられ、西日本は50%、北日本は40%の確立で温度が平年を上回ると予測しており、これに

と予測しており、これに

### 当面の需給見通しについて

平成19年7月20日  
東京電力株式会社

#### ◆ はじめに

当社は、今夏の電力安定供給に向け、供給力の確保に取り組んでまいりましたが、7月16日に発生した新潟県中越沖地震により、柏崎刈羽原子力発電所の2、3、4、7号機が自動停止し、定期検査中の1、5、6号機とあわせて、現在のところ、今夏の運転再開の見込みがたない状況となっております。

このような状況の中、今夏の電力安定供給を図るため、これまで供給力の確保を進めてまいりましたので、需給見通しと今後の対策についてご説明させていただきます。

#### 1. 需給状況と見通し

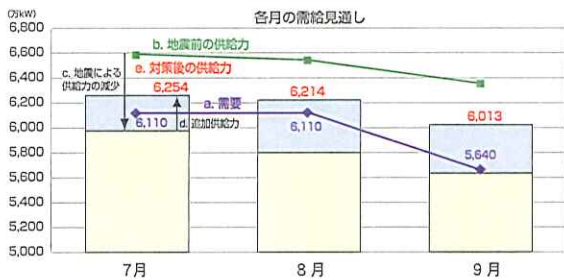
- 今夏の最大電力は6,110万kWと予想されます。これに対して、新潟県中越沖地震により柏崎刈羽原子力発電所が停止したものの、供給力確保に努めた結果、供給力は6,214万kWとなり、安定供給は維持できる見通しです。

#### <各月の需給見通し>

(通常の曇りの場合：過去10年間の最大電力発生日における最高気温の平均を想定) (万kW)

	7月	8月	9月
a. 需要	6,110	6,110	5,640
b. 供給力(地震前)	6,576	6,527	6,342
c. 地震の影響	▲606	▲726	▲714
d. 追加供給対策	284	413	385
e. 対策後の供給力	6,254	6,214	6,013
対策後の予備力	144	104	373

(注) 需要は各月の最大需要想定値、供給力は各月の平均値を表記



#### 2. 供給力および需要面の対策

##### <追加的な供給力>

対策	7月	8月	9月
発電所の増出力運転等	78	208	130
他電力からの応援融通受電	135	135	135
自家発電の余剰購入	71	70	70
合計	284	413	385

(注) 福島第一原子力発電所3、6号機の定期検査工程については、関係各所と調整中

##### <需要面の対応>

対策	7月	8月	9月
計画調整契約 <sup>甲</sup>	130	130	130
随時調整契約(推定)	108	108	108

(注) 計画調整契約は最大電力見通しの中に織り込み済み

#### 3. 今後の安定供給の確保に向けた取り組み

- 平年並みの気温の場合、供給力は確保できる見通しですが、猛暑となり気温が著しく上昇した場合には、供給力が不足するおそれがあります。そのような事態を回避し、安定供給を確保するため、以下の取り組みを実施してまいります。

- (1) これまでの供給力確保のための対策を確実に実施するとともに、更なる追加対策を引き続き検討してまいります。
- (2) 夏のピーク対策以降につきましても、引き続き安定供給の確保に努めてまいります。
- (3) お客さまに節電のお願いをさせていただくとともに、需給調整契約の拡大など、猛暑となり需要が著しく増加した場合などの緊急時における需要の削減に努めてまいります。

以上

##### <参考：供給力面の対応(地震前の対策)>

- ・ 湯水などのリスクに備え、長期計画停止火力を2機(44万kW)を再開。
- ・ 五井火力2号 (26.5万kW) H19年7月11日 再開
- ・ 常磐共同火力 勿来6号(17.5万kW) H19年7月2日 再開

## ❖ 節電のポイント ❖

夏期のピークカットにつながる節電方法について、比較的容易と思われる事例をご紹介します。お客さまにおかれましては、下記事例を参考に、ぜひとも節電にご協力をお願い申し上げます。

#### ◇ 空調 ◇

- オフィスの室温を26℃から28℃に設定する。  
→約17%\*の節電
- ブラインドやカーテンを閉めたり、遮光フィルムを貼り、日射負荷を減らす。  
→ブラインド等をしない時とくらべ約3%の節電
- 空調時に取り入れられる外気の量を調整する。  
→約8%\*の節電
- 冷房効果が低下するため、吹き出し口付近には荷物を置かない。

#### ◇ 照明 ◇

- 昼休み消灯を実施する。(全点灯率80%→56%)  
→約2.4%\*の節電
- 通路や窓際の照明の間引きを実施する。  
→例) 10%の間引き消灯で、約10%の節電
- 白熱電球(一般電球)から蛍光灯への取り替えを実施する。  
→例) 約75%の節電。なお、取り替えた場合に発生するコストは、約10ヶ月で回収できます。

#### ◇ 一般動力機器 ◇

- 朝夕等の利用者が多い時間帯を除いて、エレベーターの運転台数を調整する。  
→例) 省電力モードにより運転し、10時～11時30分、13時30分～翌朝8:00まで7台中2台停止すると約5%の節電
- 地下駐車場や倉庫等の給排気ファンを間欠運転する。  
→例) 20分運転、10分停止のスケジュールの場合、約30%の節電

#### ◇ その他 ◇

- パソコンはスクリーンセーバーなどを解除し、省エネモードにする。また、長時間使用しないパソコンの電源はオフにする。

\* 出所 財団法人省エネルギーセンター (<http://www.eccj.or.jp>)  
\* 各節電の効果は使用機器・使用状況によって異なります。

## 新入会員紹介

### イシデ電気

代表者 石出 佳彦

〒271-0051 千葉県松戸市馬橋488-2

電話 047-343-3802 FAX 047-343-3802

会社(業務概要)

- 電気工作物の点検、各種試験・測定及び検査
- 電力会社等への届出・申請手続き

### 株式会社 TTS

代表取締役 塚田 徹

〒190-0051 東京都八王子市元本郷町3-16-9

パシフィックビルⅡ3F

電話 042-624-4057 FAX 042-624-3167

設立 平成10年9月

会社(業務概要)

- 電気工作物の点検、各種試験・測定及び検査
- 自家用電気工作物の保安管理業務 ○ 電気工事

## 会員紹介

## 千田電気設計事務所

所在地 埼玉県越谷市蒲生西町39-13

代表者 千田 努 (実母100歳、兄弟姉妹皆健在)

TEL 048-990-6351

FAX 048-989-2611

#### ◆業務内容

受電設備設計・申請・試験

遠近早朝深夜問わずの無精者

「馬には乗って見よ。人(千田)には添うて見よ」

添われて44年の控え目人生、親のDNAを受け継ぐ、ズングリムックリの健康体。岩手県出身。62歳

リレー随筆

深山ドライブと溪流釣りの随想

（株）青木電気設計事務所 社長 青木義和



さる5月の末日、かつて只見川系に岩魚を釣り歩いた頃の記憶をたよりに、3泊4日の日程で新潟、福島、栃木の3県にまたがる新緑の深山のドライブ旅行に行ってきた。

一日目は、新潟県魚野市の守門温泉。二日目は、元、会員K氏とは度々同宿した思い出のある福島県の昭和村温泉。

三日目は新甲子温泉に、そして那須温泉を経て、走行距離730kmの行程であった。生き生きとした林道の新緑の素晴らしさに感動し、途中車を止めては渓谷の散策を楽しみながら、あまり無理をしない安全運転を心がけ無事帰宅した。

一日目は、重要文化財である守門地区にある豪農で元庄屋の目黒家の建物を見学した。茅葺の豪壮な建物に懐かしい思いを抱きながら見学をしたが驚いたのは電気の配電盤で大正2年に電気がこの地方で一番にはいったとのこと。撮

行ったときのこと。

ランプの宿の主人の紹介により地近く歩きたい道に2時間近く歩き目的の沢に着いた。ここから上流に釣りあげればよいのだが、沢が小さいので、下流よりと思い沢を離れて笹だけのしげるブッシュを押し分け100m近く進み沢に向かって降りた。相当急勾配で慎重に雑木、笹に掴まり、沢に近づいたと思つたとたん、ずるずるとすべり落ち沢の岩場にストンと到着し、やれやれと思つた。

ところが周囲の環境がまるで違う。なまるような真つ平らで滑つたら下までずるずるいきそうな岩場である。そして本来なら薄暗いはずが下流が明るい。更に先をみると流れが5mほどさきで消えている。そしてその先は大空が広がる。はるか彼方に山並みが見え一瞬素晴らしい最高の景色と思つたが、はてなと慎重に沢の切れ目に向かった。途端、切れ目の先は断崖絶壁の下に向かって落ち流れ落ちているのが目にはいった。おそれおそれ目を覗くと滝壺までは優に100mはあるような感じで、途端に下半身が凍むような恐怖感におそわれた。慌てて這うように、滑らないように、木にそして岩場に掴まりながら橋の袂まで這う体でもどった。ほっとしながらも、しばらくは恐怖感に襲われ休憩。しばらくして、釣りの方が大事と上流に向かった。釣果は忘れがたまあまであったとおもう。この恐怖

感も帰宅したら忘れ、その後も湯浜には何度か足をこんでいる。もう、しばらく釣りはやっていたが、何故かこの時の情景が度々思い出され、あの時もう少し先まで降りていたらどうなっていたらどうか思い出してはぞつとしていることがある。

この経験は今まで誰にも話したことがない。脳はどこかに消されな記憶を思いだし慎重になったのか知れない。先月、自動車運転の高齢者講習を受けた。判断力は30、90才に換算して評価5をいっていた。然し娘に調子にのつてはいけなさと説得され納得。これからは車に関わらず前記の教訓を大事にして日常生活は以前に増した慎重な行動と運転を心がけたいとおもつて

七月十六日新潟県中越沖地震が発生した。震度六強M六・八であった。この地震により十一名の尊い命が失われ、そして多くの人が被災された。国による厚い援助により被災された方々に一日も早い復興を期待したい。

また、この地震により東京電力の柏崎原子力発電所が甚大な被害を受けた。これに関する私達個人への情報は、電力会社自らの発表や国の発表を新聞・テレビ等マスコミを媒体とした報道と、ネットによる情報しか経られない。

地震が発生してまだ数時間、数日しか経っていないとき、市民の安全確認と電気・ガス・水道など最低の市民生活確保のための不眠不休の作業がつづけられている。

けんでんき

四八会親睦ゴルフコンペ開催のお知らせ
このコンペは東京電気設計者協会主催によるもので、当協会員もしくはその社員、御家族、OBの方でしたらどなたでも参加できます。親睦が目的ですので、上位入賞でなくても十分楽しめます。これを機会にゴルフをやってみたいという初心者の方も歓迎です！



ホームページ開設のお知らせ
東京電気設計者協会はホームページを開きました。ホームページアドレス http://www.tokyo-dsk.jp/

同様に発電所でもそこに携わる全ての人も日夜懸命に作業されている。今回、発電所で報道されている不具合箇所は重要な部分から軽微なものまで数に数えられ、それだけの不具合箇所の中には人によるミスが無いとはいえない。我が国に原子力発電所が導入されて未だ約四十年、今や電力の三〇％以上を担っているのは原子力発電所である。原子力発電所は今日まで電力需要に対応すべく技術者達は安全第一にその時代の最高技術の粋をもって建設されてきたものと思つて、今回予測し得ない被害を受けた。電力会社は過去に於いて不良隠しなどがあり、それを報

道されたことも事実であろう。しかし、地震発生以後のマスコミ報道を見聞するうち、「また、原子力発電所で……」のように、また、また、また、の語り始めで最初からかなりの疑問符的な見方で報道されていくことがとて耳についた。懸命に頑張っている技術者や技術者達の心を逆なでして、私だけにすら感じたのは、私だけであろうか。そのように何の建設的な意見も持たないただ報道をすることは如何なるのか。今後調査が進めば新たな事実の解明や更に新たな事実が出てくるかも知れない。そして、マスコミは私達一般市民に情報を知らせてくれるのであろう。その時の報道が、もっと前向きで「責任ある報道」の仕方であることに期待したい。(な)

編集後記

わが東京電気設計者協会新聞も64号を発行することができました。長い時間になつて、編集委員を務めながらも、忙しい仕事を理由に怠慢を決め付けてしまったこともありましたが、この度やっとなが設計者協会にもホームページが立ち上がり、新聞に変わるメディアとして、業界のさまざまな情報を、迅速かつ広範に提供することができるようになりました。新聞の使命が、インターネットに取って代わられることになりつつあり、少しばかりの寂しさはぬぐいきれません。話は変わりますが、先日経済産業省の技官の方とお話しをする機会を得まして、今、最も電気需要の新設物件として元気があふるのは、都内の大型ビル、高層マンション、郊外型ショッピングセンターだそうで、一時期の工場等生産拠点に関する新設はほとんどないとのことでした。わが国は、加工産業を主体とする第二次産業を、最も経済の基幹としていたのに、その神話が壊れつつあり、事業の本質が大きな変換期を迎えていることを実感しました。したがって、新聞がホームページに順次移行していくことも、時代の趨勢かと思えます。今後とも読者諸氏のホームページへの更なる応援をよろしく願っています。(の)

お問い合わせは お問合わせは